

みずほCustomer Desk Report 2020/01/06 号 (As of 2019/12/31)

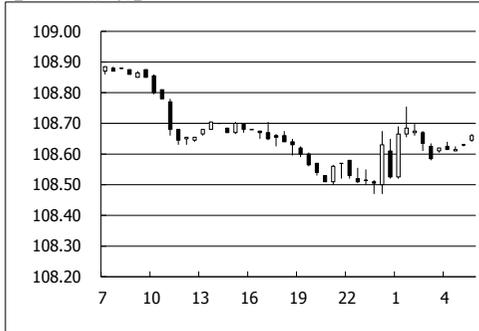
市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

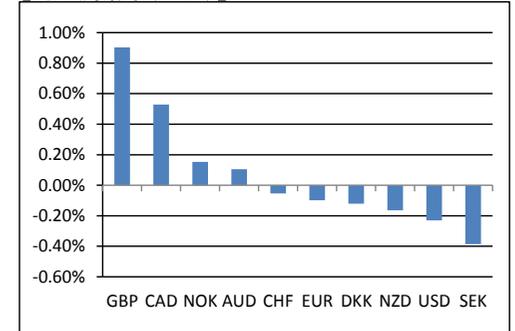
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	108.87	1.1202	121.98	1.3117	0.7001
SYD-NY High	108.88	1.1240	122.09	1.3284	0.7032
SYD-NY Low	108.47	1.1197	121.73	1.3103	0.6993
NY 5:00 PM	108.68	1.1211	121.90	1.3263	0.7017
NY DOW	28,538.44	76.30	日本2年債	-	-
NASDAQ	8,972.60	26.61	日本10年債	-	-
S&P	3,230.78	9.49	米国2年債	1.5681	▲0.11bp
日経平均	-	-	米国5年債	1.6919	1.71bp
TOPIX	-	-	米国10年債	1.9184	3.35bp
ソコ日経先物	23,455	25	独10年債	-0.1880	▲0.20bp
ロンドンFT	7,542.44	▲44.61	英10年債	0.8215	▲4.05bp
DAX	-	-	豪10年債	1.3665	6.50bp
ハンセン指数	28,189.75	▲129.64	USDJPY 1M Vol	5.35	0.49%
上海総合	3,050.124	10.10	USDJPY 3M Vol	5.68	0.27%
NY金	1,523.10	▲4.50	USDJPY 6M Vol	5.90	0.27%
WTI	61.06	▲0.62	USDJPY 1M 25RR	-1.08	Yen Call Over
CRB指数	185.79	▲1.06	EURJPY 3M Vol	5.85	0.13%
ドルインデックス	96.39	▲0.35	EURJPY 6M Vol	6.18	0.08%

アジア	アジア時間のドル円は108.87レベルでオープン後じり安の展開。年末・年始のフラッシュクラッシュに対する警戒感からドル売り円買いが優勢となり、昨日の安値を下抜け108.63へと下落。その後、108.70付近へと小幅に値を戻し、108.68レベルで海外市場へ渡った。なお、朝方発表された中国PMIは製造業・非製造業ともに節目の50を上回るも、相場への影響は限定的であった。(香港時間14:30)
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、108.68レベルでオープン。特段の材料はなく昨日からのドル売りが継続。一時108.50まで売られるが薄商いのなかで値幅は限定的で108.52レベルでNYに渡った。ポンドドルは、1.3114レベルでオープン。新規材料がなく市場参加者が少ない中でポンドの買戻しが続いた。1.3212まで買われ1.3197レベルでNYに渡った。(ロンドン時間 00531 444 179 神田)
ニューヨーク	年末で積極的な取引が手控えられる中、海外市場で昨日に続きドル売りが優勢となったことから軟調なドル円は、108.52レベルでNYオープン。朝方は、海外市場の流れを引き継ぎ軟調な推移が続く中、米10月住宅価格指数も予想を下回ったこともあり、ドル円は108.47まで下落する。その後は、トランプ大統領が1月15日に第1段階に署名し、第2段階の交渉の為に北京を訪問すると伝わるが、ドル円の反応は限定的となる。その後は、薄い取引の中、オプション絡みかドル買いが強まり、108.67まで戻す。10時に発表された米12月消費者信頼感指数は予想を下回り、108.52まで下落。その後108.75まで戻す局面もあったものの、午後は債券市場が短縮取引で市場参加者が減少する中、閑散な取引となり、108.68で今年の取引を終了した。一方、昨日に続きドル売りに海外市場で1.1232まで戻したユーロドルは、1.1231レベルでNYオープン。朝方はドル売りが継続し1.1240まで戻すが、その後はドルが買い戻される動きに1.1216まで反落する。午後は閑散な推移が続くが、終盤に掛け再びドルが買い戻される動きに1.1210まで下落し、1.1211レベルで年内の取引を終了した。(NY井上)

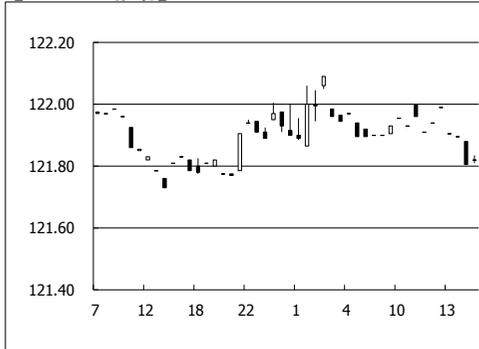
【ドル円相場】



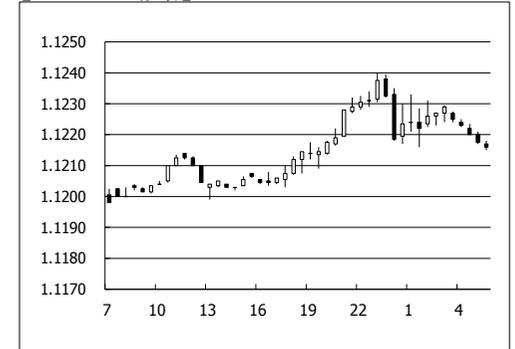
【対円騰落率(日次)】



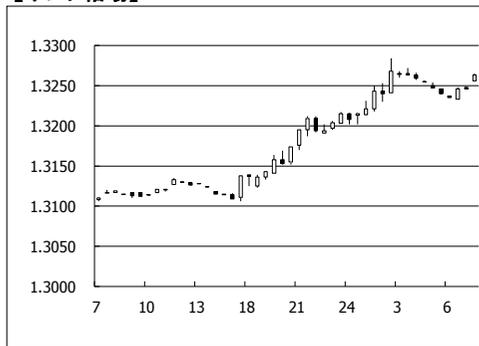
【ユーロ円相場】



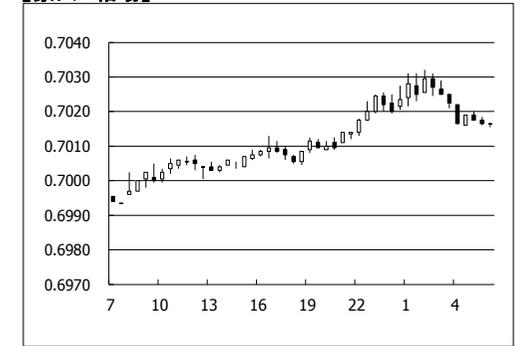
【ユーロドル相場】



【ポンド相場】



【豪ドル相場】



当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。